



三浦 雄一郎先生



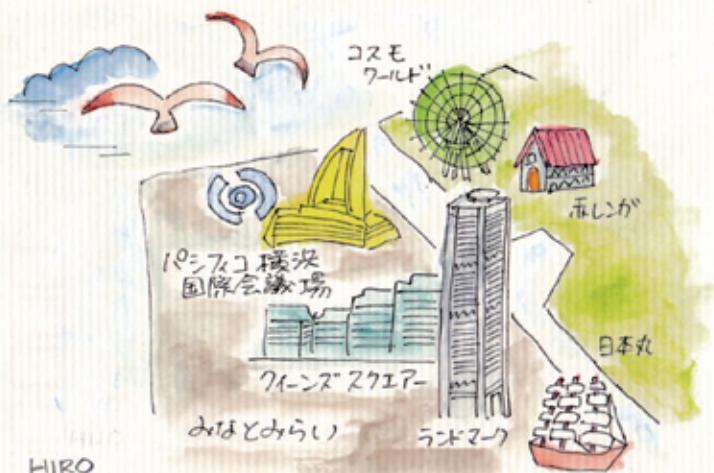
青木 仁志先生

いつのまにか秋に突入し、各メーカーさんのセミナーや学会・研究会など勉強・研修の季節になりました。

先日、日本ビスカ株さんの創立30周年記念講演会では、獣医師でプロスキーヤーの三浦 雄一郎先生と、アチーブメント株代表取締役社長の青木仁志先生の講演が有楽町の国際フォーラムでありました。三浦先生の「人生はいつも『今から』～一歩一歩上り続ければ頂上に立てる～」では、両足に5kgの重りをつけ、10kgのリュックを背負って代々木から東京駅まで2時間かけてトレーニングをして体を鍛えている話や、骨折してもあきらめなければエベレストの頂上に行ける話をドキュメンタリーの映像付きで紹介して頂きました。自分達の生活にカツを入れられた気分でした。青木先生の「クリニックにおける理念経営について」は、会社は自己実現の舞台にできるよう社員に、将来の安定、人間関係・社会的地位・高い報酬・自己実現のお手伝いを快く提供すること。強制のない雰囲気作りから主体性やアイディアが生まれ、組織力が高まり、自然とやりがいや収入につながり、会社に縁のある人全員を幸せにできるという感銘深いお話でした。成功とは、売上や店舗の拡大ではなく従業員を大切に育て幸せを分かちあうこと、今日からさらに心がけようと思いました。

NEWS・1

来るる2015年2月に、パシフィコ横浜にて開催される
『第11回 日本獣医内科学アカデミー学術大会』
動物医療発明研究会からは3人の先生が教育講演を
頼まれました。どうぞ、ご参加ください！



2月21日(土)

中山 正成

『診療に役立つ
アイデアを
教えます』

— 少しの工夫で臨床力アップにつなげる —

2月22日(日) 清水 邦一

『薬の作り方・飲ませ方のアイデア』
— 38年の秘伝公開 —

2月22日(日) 清水 宏子

『ウサギに優しい診療のアイデア』
— 診療効果アップ —



アドバイス・アイデアの宝箱

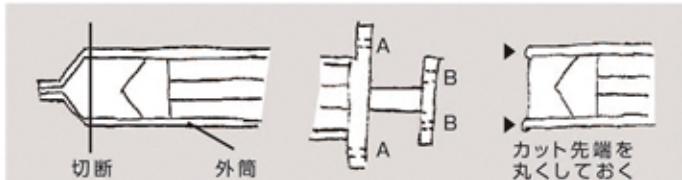
骨盤骨折や直腸手術時における排便補助器具の作り方と使い方

佐藤 剛先生

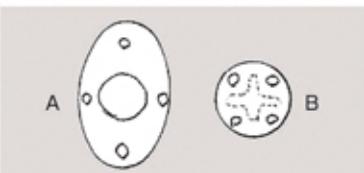
〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎5-43-2
電話 0489-55-5576 (代)佐藤犬猫病院
獣医師 佐藤 剛

使用するディスポ注射器は身体の大きさにより2cc、5cc、10cc、20cc等を使う。

- 1** 外筒の先端部を切断（腸を傷つけないようハンダゴテ等で丸くしておく）



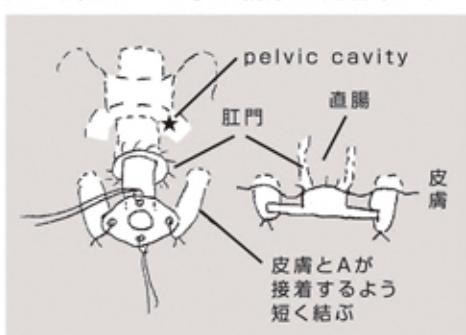
- 2** 外筒のAに4カ所、ピンバイスなどで穴を開けておく。
Bにも同様、開けておく。



- 3** 肛門に入れるとき硫パラを塗っておくとスムーズに入る。

挿入時、外筒に硫パラを塗っておくとスムーズ

- 4** 肛門の左右2カ所を6～8号の絹糸で縫合する。
その時、上下の穴に長めの糸を付けておく。
長めの糸はBの穴に通してほどきやすい方法で結んでおく。



- 5** 外筒と内筒を2～3日に1回ほどいて内筒をゆっくり抜いて排便を待つ。

食事に硫パラを適量まぜておくと排便がスムーズ

何の意味もないことを…

遠藤 薫先生



皆様こんにちは。

初めて投稿いたします。

私は開業して30年になります。当時は今とは比較にならないくらい動物専用の器材や医薬品が不足していました。ほとんど全てヒト用の物を応用して使用していました。だから我々以上の年代の先生方は自作の道具をよく作っていました。私もそうでした。代表的なのは、今では当たり前のように使用されているというサイズの注射針とそれが付いた3mL注射器。実は最初の考案者は私なのです。

5/8 23G x 5/8 inch

今から28年前、まだ開業して間もないころ、ヒト用の注射針は、1あるいは1・1/2インチの長い物か、1/2インチという短い物しかありませんでした。犬猫では使い勝手が悪く何かいい物はないかと考えていた時に、23Gの太さで長さが5/8インチならほとんどの犬猫で共通して使え、皮下筋肉注射でも静脈注射でも使えると感じました。23Gで5/8インチの針が出来ないかメーカーに確認したところ「特注品になる」とのことでのニプロ・テルモ・トップにそれぞれ見積もりしたところ、最低ロット数が、ニプロは30万本、テルモ100万本、トップ50万本との回答でした。さらにニプロでは針のみならず針付注射器を含めてもいいとの回答がありました。

動物病院で一番使用するシリンジは3mLと考え、針のみ20万本、3mLの針付シリンジ10万本をオーダーしました。もちろん特注品ですので、箱はすべて白箱（針のサイズや注射器のサイズ、メーカー名のみが小さく印刷されている白い箱）でした。大変使い勝手が良かったので何人かの知り合いの先生に分けてあげたのです。

それから数年経ったある日、某インターネット通販会社のカタログに載っているではありませんか！！「弊社オリジナル」という文句。激怒した私は担当者を直ぐに呼びつけて事情を説明させました。しかし後の祭り。

発明品は特許を出すなり、公証役場で文書化しておかなければ何の意味もないことを初めて学んだ次第でした。



アイデアを活かそう!

中山 正成先生

no.2

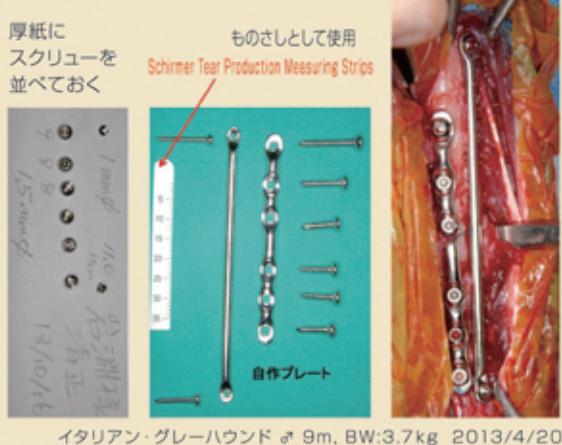
骨折治療にプレーティング

骨折をプレートとスクリューで固定する場合、通常はドリルビットでスクリューホールを空けてタッピングを行いスクリューをねじ込む。しかし、小型犬や猫の場合は小さい径のスクリューを使うことが多い(1-1.5mm径)タッピングは難しい。ぶれて穴が大きくなりすぎるおそれがある。そこで、スクリューの先をピラミッド型の四稜に削る。ドリルビットの代わりにスクリュー径の90-80%の径のキルシュナーピンでスクリューホールを空ける。スクリューをねじ込むとセルフタッピング法になる。



撲 尺 骨

骨折の治療にプレートを使用する場合／あらかじめ選択したスクリューを厚紙に穴をあけて保持しておく。このことによって、手術時迷うことなくスクリューを設置できる。私はほとんどの例で、キルシュナーピンから症例に合わせたプレートを自作している。写真は、ダブルプレートで固定している。



ニャンコのつぶやき

生まれ故郷の臭いなのがかな
便意をもよおすヨ
ふしがだニャー¹
土の臭いを嗅ぐと



ゴー爺 2

佐藤大獣病院(三郷市)佐藤剛作

ワンコのつぶやき

オシッコよーし
ウンチよーし
今日も元氣で
ご主人様の膝の上
ほんのチヨツとの
昼休みもう少し
まあ少しあり
幸せだなー
歯みがきよりは
まあいいか
シユッショウッと
好きじゃないけど
まあいいか



入会のお礼にかえて 平野 健

発明研究会へのお誘いをいただき有難うございました。入会動機は私の中に残っている課題の一つである“ちょっとおもしろい獣医学”という言葉が未だ自分には何なのか正直言って掴んでいないのです。心残りは地団駄を踏んでいる最中でした。この言葉は16年前の新病院設立時の記念パーティーで(故)広瀬恒太先生の祝辞の中でのメッセージでした。(先生は帯広退官後帯広の地で情報科学研究所を立ち上げられ、そのメンバーとして先生の夢を語り合ったのを思い出します)

発明研究会の存在は以前から知つてはいましたが正直、身近かにとらえる所に至つていませんでしたが私、来年4月院長職を後任に譲る運びとなり、かなり身辺が軽くなったのもあるのでしょうか。ひょっとしたら、まだ具体的には見えませんが“ちょっとおもしろい獣医学”的謎が発明研究会に参加することで発見できるかもしれないという期待を抱いていたのであります。早々に資料を送つていただき有難うございました。しかし、いざプロフィール等記入となるといささか気後れしたのか発明以前の自分が資格あるのかなどと迷いが発生、返事遅れてしましました。40年来がむしゃらに我が身を酷使したせいか、かなりの疲労感を同時に発生しており、一歩踏み出すことが出来ませんでした。現在、私の診療は主に月曜日と土曜日の午前中の対応です。検査等発生したら若いドクターにお願いする仕組みにしています。健康管理に留意しながら“ゆるりtime”で生活しています。きっと次のステップへ進む為の準備中なんだなと今、こうして書きながら思っています。開業当所六疊一間で一日数十の患者を見ながら、動物や人間大好き人間と自負していた自分がいつの間にやら、大嫌い人間に変身していた様にも思います、再びその頃の感触を今、得ています。

そういった中で、頭の中に迫いやられた“ちょっと面白い獣医学”的謎が再び浮上して来ています。これを極め血肉にして少しでも社会にお役にたてばればなど願望が湧いて来ている様です。動臨研にも久しぶりに行った様で、以前とは違った学び方をしようと、青い島探しです。頭の中にゴチャ混ぜになった多くの小部屋の中身、どう整理したらいいのかも検討つかず、先ずは出没するものと意義など参考せず、日々する事が仕事だと言い聞かせ、ようやくすき間から光がさし込んで来た感じで新幹線に乗車しました。



タイミングよく清水ご夫妻に会ったという事です。

さてと、動臨研から帰った数日後に先に山陰旅行に出掛けた北海道の女房の兄妹達と津和野で合流しました。女房に対しては苦勞ばかりかけ、ちょっとしたひけ目をもっていましたから、兄妹達に混じり、まるで少女の様にはしゃぐ女房を見ていて嬉しくなりました。楽しい旅行でした。津和野での安野光雅美術館はことのほかお気に入りでした。当館のみ販売の画材を義妹に紹介したところ、えらく気に入り買って帰りました。(彼女は野菜農家で農閑期にぬり絵を始めていたのもですから余計だと思います。)

私の心の空洞に光が差し込んでいるのを実感しました。

いい年齢になって未だ迷える羊である自分ですが、健康管理をちゃんとして長生きして、マイペースで生を与えられている限り獣医道をまつとうしようと思います大きな“きっかけ”を与えてくださり感謝しています。長々とやはり自分勝手に書いていますが、こんな私もメンバーの1人として置いていただけるのは誠に有難いと思います、どうぞよろしく。

【新入会員・自己紹介】



桐生中央動物病院

川堀 恵津子先生

奈良県奈良市寺町生まれ 大阪育ち

中学高校と受験知らず

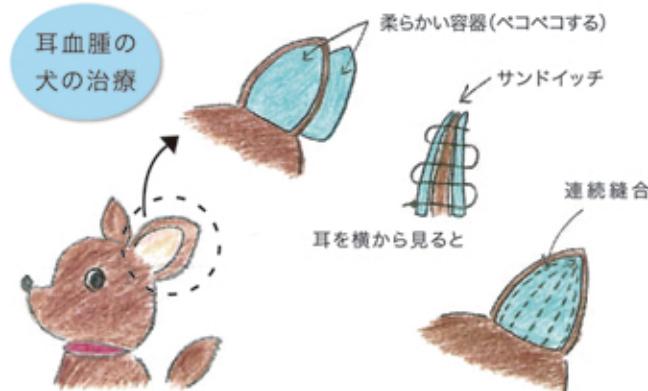
宝塚の男役大好き

日本大学農獸医学部獸医学科卒業



☆病院の紹介／桐生で3軒目の病院として亡くなった院長が昭和49年6月に開業しました。私に代替えして1年が過ぎました。

☆ボリシー／院長が作った病院を壊さずに小さい町で親しみのある動物医療をしたいと思っています。



☆過去の発明・発見・アイデア自慢／亡くなった院長は耳血腫の犬の治療にイヤークリーナー等の容器を耳の形に2枚切り取りサンドイッチのように耳をはさんで縫合していました。とても良く治りました。

☆そのきっかけ、生まれた理由／たまっている血液を吸い出しても、又たまるし、耳が変形して変な耳になる。

☆皆さんに役立つ失敗談／ウサギの睾丸腫瘍（ニワトリの卵大）を摘出してケージの中にウサギトイレを入れていたらそこに上がろうとバタバタして前脚を骨折しました。

新 入
会 員

飯島 弘子さま／小川工業株 太田市での楽しく生きるアイデアの講演に来てくださいご入会
川堀 恵津子先生／群馬県太田市・牧羊会の臨床アイデアのセミナー会場にてご入会
岩瀬 れい子先生／日本ヒルズコルゲートにお勤めで臨床フォーラムで会に賛同されご入会

動物医療発明研究会のホームページ。会員病院の登録もできます。

hp@ispecial.co.jp



会員の病院・施設名、郵便番号
住所、TEL&FAXとホームの
ページアドレスを掲載します。

ご希望の場合は、「SAMI-HP
掲載希望」と明記して、データを
メールにて、上記アドレスまで
お送りください。

（運営受託：株式会社アイ・スペシャル）

☆これからやりたいこと目標（仕事でも趣味でも）

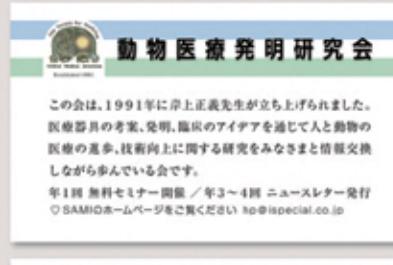
奥さん先生になんでも心配ないわと飼い主さん思われること。
ジブリの森と、ディズニーシー、イタリアの青の洞窟に行ってみたい。北海道などの犬のソリ滑り大会にも。

☆今、夢中になっていること、取り組んでいること

最近は、あまり犬、猫の骨折がありませんが骨折の手術も出来るようになりたいなと思います。

☆発明研究会の皆さんに伝えたいこと／2年間の院長の闘病生活を見ていて「今を大事に生きる」をモットーにしています。無理をしないで好きな物を見て生活することが健康につながると思います。

動物医療発明研究会の名刺を作りましたので
同封させていただきました。
お友達を一人ずつ誘って入会してもらえると
嬉しく思います。（▲名刺サイズの両面印刷）



動物医療発明研究会事務局では
お役立ちのアイデアやエピソードを
隨時募集しています。メール、FAX、
郵便でも受け付けていますので
お気軽にお寄せください。

SAMI NEWS 38号 発行日：2014年10月20日

発行所：動物医療発明研究会事務局

発行人：会長 清水 邦一／編集人 伊藤 隆

事務局：230-0061 横浜市鶴見区佃野町3-3 清水動物病院内

メール：sah@vet.ne.jp

FAX：045-583-3594（電話：045-583-3738）